

## 【国際交流】ドイツ・フレセニウス大学の学生 13 名が本学に研修に訪れました。

---

平成 28 年 2 月 6 日から 15 日の 10 日間、ドイツ・フレセニウス大学の学生 13 名が、本学に研修に訪れました。

本学とフレセニウス大学は、平成 24 年度から理学療法学科学生の相互派遣研修を行っており、今回が 4 回目の来日研修です。昨年 9 月に本学学生がドイツを訪れた時に交流した学生が中心となって来日しました。

今回の研修では、群馬県心臓血管センター、上牧温泉病院、本学附属クリニックの見学し、日本の医療・理学療法の実態を学びました。また日本文化体験として、だるまの絵付けや餅つき、書道、いちご狩り、和太鼓等も体験しました。さらに日独学生混成のグループで、本学の動作解析装置、筋力測定機器を用いた評価を実施し、得られた結果についてグループワーク・プレゼンテーションを実施しました。非常に熱心にディスカッションしており、両国教員も感心するほどでした。理学療法という共通言語を通じて、両国共通の思考過程、各国に特徴的な考え方について学ぶことができました。

本学の国際交流プログラムとして 4 年間継続してきた両国の交流は次のステップとして、教員交換を実施します。2016 年 9 月より本学より 1 名の教員が 1 年間フレセニウス大学に赴き、その後は先方より教員が来日し、本学にて教鞭を取る予定です。本学のグローバル化を高めていく上で、非常に有意義なステップアップだと期待しています。

高崎健康福祉大学とフレセニウス大学は、今後とも交流を発展させていきます。

\* 本研修は日本学生支援機構の留学生支援制度(短期受入れ)に採択され、奨学金を得て実施されました。

クリニック見学



実技講義



東京観光



グループワーク発表

